

乙川リバーフロント地区のまちづくりについて：H28年度の取り組み

H27年度に定めた「基本構想」に基づき、持続可能な都市経営の実現に向けて公民連携体制を築き、各エリアにおいて「回遊性の向上と滞留時間の拡大」「新しい公共サービスの担い手の創出」「良質な都市空間の形成」の道筋を描いていく。

1. まちづくりデザイン会議



基本構想を踏まえ、持続可能な都市経営の実現に向けて、当該地区の主要まちづくりの担当部署、専門家らにより方針を検討する。

今年度は8回の開催を予定。(うち3回は準備会)

2. 官民連携調整会議



H27年度に引き続き、乙川リバーフロント地区のまちづくりの関係各課や民間まちづくり団体を横断的につなげるために、「1. まちづくりデザイン会議」で定められた方針の情報共有と連携促進を図る。

3. まちづくりフォーラム



乙川リバーフロント地区のまちづくりの方向性や具体的な進め方を広く周知し、市民参加を促す場をつくる。

〈第1回〉 未来のまちの担い手を発掘・育成する
(H28年11月予定)

〈第2回〉 民間投資を誘発したまちの未来を描く
(H29年3月予定)

※議題は変更する可能性があります。

4. まちづくりシンポジウム



基本構想の実現に向けて課題設定し、その課題解決に役立つ事例の勉強会を開催。

〈第1回〉公共空間の利活用とマネジメント手法

(H28年11月予定)

〈第2回〉山間部(額田地域)の資源を六次産業化する

(H29年1月予定)

※議題は変更する可能性があります。

5. エリアごとのアクションプランの策定



基本構想で設定した7つのエリア(別紙参照)の価値を高めるために

- ①ビジョン(目指すべき将来像)
- ②アクションプラン(行動計画)
- ③リーディングプロジェクト(先導的事業)
- ④プレイヤー(担い手)

を具体的に検討する。

6. 市民提案事業のマネジメント



H27年の「おとがわプロジェクト市民提案書」に掲げられた以下の4つのテーマの市民提案プロジェクトを継続して推進しながら、民間事業化していくための支援を行う。

- ①かわまちづくり
- ②人道橋・中央緑道・籠田公園
- ③歴史・観光まちづくり
- ④にぎわい創出